平成 24 年度 事務事業事後評価調書(平成 23 年度事業)

整理番号 10 - 25

1	事務事業の表	示						*	■ : 該当	
事	務事業名	公園維持管理事業								
	価 者	担当課名	呂	建設水	建設水道課		担当係名		都市計画係	
評		管理職	職名	課長	ŧ	<i>#</i> + +	職名	係長		
			氏名	佐竹扌	3夫	作成者	氏名	永井栄次		
事	業の概要	公園等の利 もらうため、2 す。]用者が ☆園施設	、憩いの場 は等の草刈り	として、楽し 、清掃を行	く安全に和 う事業であ	l用して らりま	全体計画 (平成 20 事 地方 業 その 事 一般則 事業費	出金 千円 債 千円 他 千円 才源 27,185 千円	
実	施方法	■直営		民間委	託	そ(の他()	
	第5期 総 合	計画(前	期)	■登載事	業	非登載	事業	優先度	В	
	第5期 総 合	計画(前 政策 [業 \·雄武~生				В	
	第5期 総合	政策			い雄武~生				В	
	第 5 期 総 合 業の位置付け	政 策 E 基 本 が	標	4 <mark>うるお</mark> 18 <mark>住環境</mark>	い雄武~生	主活環境·			В	
		政 策 E 基 本 が	目標 施策	4 <mark>うるお</mark> 18 <mark>住環境</mark>	い雄武~生の整備 碌地の充実	主活環境・			В	
		政策 目 基本 が 単位 が	1 標 他 策 他 策 D 種類	4 <mark>うるおり</mark> 18 住環境 3 公園・	い雄武~生の整備 碌地の充実	主活環境・	生活基盤		В	
	業の位置付け	政 策 目 基 本 が 単 位 が 事務事業の その他計画・ 20年度(実績	e	4 うるお 18 住環境 3 公園・ ■ 自治事 年度(実績	・・雄武~5 の整備 录地の充実 務 22年度	法定受	生活基盤	盤の充実・	8~~	
事	業の位置付け 実施年度 国・道支出金	政 策 目 基 本 が 単 位 が 事務事業の その他計画・ 20年度(実績	e	4 うるお 18 住環境 3 公園・計 ■ 自治事 年度(実績)	・・雄武~5の整備录地の充実務22年度	法定受 法定受 (実績) 千円	生活基盤	盤の充実・ E(実績) 千円	B ~ 24年度(見込) 千円	
事事事	業の位置付け 実 施 年 度 国・道支出金 地 方 債	政 策 目 基 本 が 単 位 が 事務事業の その他計画・ 20年度(実績 干 I	e	4 うるおい 18 住環境 3 公園・計 ■ 自治事 年度(実績)	・・雄武~5 の整備 ^{最地の充実} 務 22年度	主活環境· 法定受 (実績) 千円 千円	生活基盤	盤の充実・ (実績) 千円 千円	B ~ 24年度(見込) 千円 千円	
事	業の位置付け 実 施 年 度 国・道支出金 地 方 債 その他財源	政策 日本 が 単位が 事務事業の その他計画・ 20年度(実績 千日	世 を を を を を を を を を を を を を	4 うるお(18 住環境 3 公園・計 自治事 年度(実績) 千円 千円	・・雄武~5 の整備 录地の充実 務 22年度 引	注活環境· 法定受 (実績) 千円 千円	生活基準 23年度	という を を を を を を を を を を を を を	B ~ 24年度(見込) 千円 千円 千円	
事 事業	業の位置付け 実 施 年 度 国・道支出金 地 方 債	政 策 目 基 本 が 単 位 が 事務事業の その他計画・ 20年度(実績 干 I	世 を を を を を を を を を を を を を	4 うるおい 18 住環境 3 公園・計 ■ 自治事 年度(実績)	・・雄武~5 の整備 录地の充実 務 22年度 引	主活環境· 法定受 (実績) 千円 千円	生活基準 23年度	盤の充実・ (実績) 千円 千円	B ~ 24年度(見込) 千円 千円	

2 事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	公園等の利用者	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理 論上の成果指標)					
【抱える課題や ニーズは】	公園環境の悪化。	公園等施設数					
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	公園等の利用者が安全快適に利用できる公園施設を目指す。	指標(指標計算式/解説) ① 公園等施設数/維持管理公園数の実績		11 施設			
【その結果、どの ような成果を実現 したいか】 ※成果=目的	公園等の利用者が楽しく安心して快適に利用できる公園施設。	2	目標年度目標値度成度				
内容(どのような手段で何を行ったか)							
民間業者による 委託の実績	民間業者の入札により、公園等の草刈、清掃を委託した。						

	· / · · ·	·			裏			
3 事務事業の評 (1)事務事業の必要			、・社会情	勢に照らして妥当か、町が担う必	要があるか。当該事務事業			
	を手	実施しない [‡]	場合の支	章、既存事務事業との機能重複や	見直しによる対応可能性)			
必要	必要		o O	公園等の利用者が安全快適に利用してもらうためには、草刈、清 掃の実施は欠くことのできないものであり、町が担う必要がある。				
必要/概ね必要/ 課題あり		全部 一部			けでのり、叫 か担フ必安かのる。			
(2)事務事業の有効	(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)							
有効	<mark>状況</mark> ■	した目標値 <mark>.</mark> 達成 ほぼ達成	の達成	当該事業を実施したことにより 境の確保が図られた。	、公園等利用者の安全快適な環			
有効/概ね有効/ 課題あり	-	はは達成 下回る						
(3)事務事業の効率			った効果	<u>·</u> が得られたか、計画上のコストを [·]	下げる工夫をしたか)			
		判断の理	曲					
効率的		事業費抑制 人員削減		● 他所管施設と一括発注により、 ■ あると判断する。	事業費を抑制したことは効率的で			
効率的/概ね効率 的/課題あり	-	時間短縮・作 その他	下兼軽减	() () () () () () () () () ()				
(4)事務事業の公平	性							
公平		判断の理 受益者負担 受益者負担 受益が一部	⊒がある ⊒がない	誰もが安全快適に利用できるよ は、公平であると判断する。	う定期的な維持管理を行ったこと			
公平でない		その他	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,					
4 総合評価【A~D】 A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等 B:ほぼ計画通りに進んでいるが目標に達成していない。事業の進め方に改善が必要 等 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等								
自己評価		·次評価)		評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)			
公園等利用者の憩 快適に利用してもら が存在する公園等を 可欠であり、今後も記 が適当と判断する。	うため - 保全	、また、豊か するために	かな緑地 も必要不					
<mark>今後の展開方</mark> [(Action)								
継続/	現	状維持		•				
公園等の利用者が してもらうため、また るためにも現状維持	、公園	3等の緑地を						
* 展開方向の区分 〇 継続/現状約	推持又	.は拡充又は	縮小又は	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	終了 〇休止 〇廃止			
5 その他特記事項	 〔 (ア	ンケート調	 査など外	部評価を受けた場合は、その旨記				